

【補助事業概要の広報資料】

補助事業番号 2017P-085

補助事業名 地域に根差したこどもの自然・文化・遊び体験活動補助事業

補助事業者名 公益社団法人 発明協会

1 補助事業の概要

(1) 事業の目的

地域における青少年の知的創造体験活動の普及、啓発を図るため、地域に根ざして活動する少年少女発明クラブ活動の支援及び創造性を競う全国大会を開催し、もって公益の増進に寄与する。

(2) 実施内容

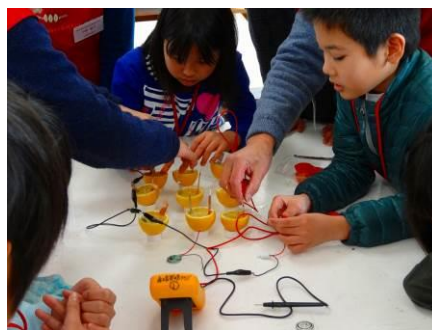
① 少年少女発明クラブ活動強化事業

ア 少年少女発明クラブ活動の支援

地域を拠点として活動を行う少年少女発明クラブでの知的創造体験活動を支援した。本年度、新たに1クラブ（神奈川県海老名市）が開設され全国で212クラブとなった。年間を通したクラブ員数は約9,200名で、延べ約6,500回の講座に参加し創作活動に励んだ。



活動風景（木工工作）



活動風景（理科実験）



活動風景（電子工作）



活動風景（作品発表会）

イ 少年少女発明クラブ指導員全国会議及び各地域における合同研修会の実施

- ・全国会議：9月16日に東京都にて開催した。
- ・合同研修会：北海道ブロック（札幌市）、東北ブロック（五所川原市）、中国ブロック（山口市）、四国ブロック（徳島市）、九州ブロック（那覇市）、更に各県内合同研修会を開催した。



全国会議（9月1日）



全国会議（9月1日）



中国ブロック合同研修会（10月3日）



四国ブロック合同研修会（8月8日）



大阪府合同研修会（4月24日）



青森県合同研修会（5月26日）

ウ 一般向け公開講座及び作品展示会の実施

- ・101のクラブが全国各地にて科学技術週間、夏季休暇期間や秋季文化祭期間及び春季の成果発表会時期に公開創作教室や作品展示会を実施した。教室参加者は約14,800人、展示会来場者は約10,600人であった。
- ・発明協会主催イベントである「全国少年少女チャレンジ創造コンテスト全国大会」及び「全日本学生児童発明くふう展」においても公開教室を開催し、知的創造体験活動の普及を図った。



公開教室（碧南市）



公開教室（中津市）



公開教室（湖西市）



作品展示会（碧南市）



公開教室（チャレンジ創造コンテスト全国大会）



公開教室（全日本学生児童発明くふう展）

エ 地域活性化アイデア創作活動の実施

地域社会の現実的な課題を子ども達の知恵で解決する「地域活性化アイデア創作活動」を岩手県宮古市にて実施した。

活動テーマ：「是非、宮古に来て、楽しんでってください！」



宮古市をPRする作品作り



作品発表会（宮古市産業まつり）

② 知的創造活動普及・奨励事業

①の事業の活性化を図るため、各地域の少年少女年発明クラブや学校等の協力の下、2～3名1チームで統一課題に挑戦する「全国少年少女チャレンジ創造コンテスト」(チャレコン)の地区大会及び全国大会を実施した。

ア チャレコン地区大会の実施

6月から9月の期間に全国78地区において地区大会が開催された。総勢664チームの青少年が「からくりパフォーマンスカー」を作成し競技に臨んだ。



地区大会（創作指導会）



地区大会（地区コンテスト大会）

イ チャレコン全国大会の実施

各地区の優秀チームの中から全国大会出場チームとして60チームを選考し、全国大会を11月25日に東京工業大学にて開催した。

一般来場者約650名の応援の下、予選・決勝及び作品紹介のプレゼンテーションが行われ熱気に溢れた大会となった。



全国大会（選手宣誓）



全国大会（チームブース風景）



全国大会（競技風景）



全国大会（競技風景）



全国大会（作品プレゼンテーション）



全国大会（表彰式）



全国大会（出場全チームの記念撮影）

2 予想される効果

① 少年少女発明クラブ活動強化事業

我が国を担う創造性豊かな人材の育成は、いつの時代においても重要である。テレビ放送にて少年少女発明クラブの活動が紹介され全国的に大いに話題となった。テレビ放送以降、当協会にも少年少女発明クラブに関する問い合わせが急増し、本事業の周知・普及を図ることができた。

また、「地域社会の現実的課題の解決」を題材とした地域活性化アイデア創作活動を実施したことは、子ども達の創造性育成のみならず、成長過程に合わせた地域への貢献の可能性を認識させ、更に一般市民等の意識改革にもつながり、地域全体の活性化が期待できる。

② 知的創造活動普及・奨励事業

全国少年少女チャレンジ創造コンテスト事業では、全国規模の競技・アイデアコンテストを行うことにより、全国の子ども達のものづくり・チャレンジ精神の高揚を図った。また、地区代表として全国大会へ出場することで、子ども達だけでなく地域社会と一体となった青少年の創造性育成活動を普及・進展することが期待できる。

3 本事業により作成した印刷物

① 少年少女発明クラブ活動強化事業

ア 少年少女発明クラブニュース No. 274~279 20,000部

② 知的創造活動普及・奨励事業

ア 第8回全国少年少女チャレンジ創造コンテスト募集要項 20,000部

4 事業内容についての問い合わせ

団体名： 公益社団法人 発明協会（ハツメイキョウカイ）

住所： 105-0001

東京都港区虎ノ門2-9-14

代表者名： 会長 野間口 有（ノマグチ タモツ）

担当部署： 総務グループ（ソウムグループ）

担当者名： 中野 雄生（ナカノ ユウキ）

電話番号： 03-3502-5421

FAX番号： 03-3504-1480

E-mail: y-nakano@jiii.or.jp

URL: <http://koueki.jiii.or.jp/>